

合併特例区協議会のとりくみ

平成21年度 第11回 富合町合併特例区協議会

開催日:2月23日(火) 場所:富合総合支所 大会議室

協議1. 平成21年度富合町合併特例区補正予算第1号について (単位:円)

	当初予算	補正額	補正後額
歳入	280,831,000	△24,890,000	255,941,000
歳出	280,831,000	△24,890,000	255,941,000

補正の主なもの

歳入の部	雁回館等の体育施設利用者の増	2,030,000	→	3,404,000	(1,374,000)
	排水路工事に伴う九電負担金	0	→	7,000,000	(7,000,000)
	特例区長給料自主返納	0	→	190,000	(190,000)
歳出の部	区長給与・構成員報酬	40,200,000	→	38,273,000	(△1,927,000)
	新幹線総合車両基地事務事業	196,537,000	→	176,000,000	(△20,537,000)
	総合健診・腹部超音波検診	5,931,000	→	4,251,000	(△1,680,000)

協議2. 平成22年度富合町合併特例区一般会計予算について

(単位:円)

	予算額	前年比較		
歳入	合併特例区交付金	166,455,000	△112,045,000	
	使用料及び手数料	2,030,000	0	雁回館・屋外運動場・雁回公園使用料
	財産収入	79,000	79,000	飲料水自販機・電柱等
	諸収入	301,000	0	さわやか学級受講料等
	合計	168,865,000	△111,966,000	
歳出	富合町合併特例区運営等経費	33,990,000	△7,627,000	報酬・給与・広報紙発行等
	公の施設の設置及び管理経費	30,279,000	357,000	管理整備・管理人委託・駐車場借上等
	コミュニティ関連施策経費	1,620,000	0	文化・体育協会事業補助金
	地域振興イベント・文化伝統等	4,855,000	△20,000	ふるさと祭り・産業祭・成人式等
	九州新幹線総合車両基地事務事業	91,949,000	△104,588,000	排水路整備・富合新駅前広場整備
	保健事業(国保支払基金を財源)	6,172,000	△88,000	総合健診・腹部超音波検診等
	合計	168,865,000	△111,966,000	

※協議1と2ともに各班より説明を受け、慎重に協議後同意。

その他 県道田迎木原線路線バス試行運転の4月以降の検討について
決定後再度報告します。

コミュニティ部会研修報告

2月29日(金) 研修先 飽田校区(東・西・南)自治会

住みよい町、地域づくりは私たちの願いです。富合町では現在、囑託員(地区区長)さんを中心に実施されていますが、約4年後までには熊本市の制度「自治会制度」となります。スムーズに制度が移行するように、協議会でも研修をしてきました。今回は近隣の校区の自治会活動についての研修を実施。

◆出席者 飽田校区…自治連合会 6名・飽田総合支所 3名
富合町…区長会 3名・協議会構成員 9名・事務局 4名

◆主な内容

- ①Q: 町内自治会の区域の設定は?…A: 旧大字の区域を単位に設定。
- ②Q: 町民体育祭の運営は?…A: 校区毎に体育協会を設置し、各戸が500円程度を負担。
- ③Q: 校区自治会と農区の関係は?…A: 全く別の役割である。など

今後も富合町の今までのまちづくりを活かした「自治会」となるよう区長会にも協力をお願いし研修を重ね、ご意見を聞く機会も設けていきます。

次回富合町合併特例区協議会開催 3月29日(月) 午前10時～ 富合総合支所大会議室